

◆ 学校生活を中心とした、規則正しい生活リズムの構築を！

みなさんの進路実現への道のりは、長いものとなります。当然といえばそれまでですが、「規則正しい生活リズムの中で、自身の学習時間を維持し続けましょう！」

特に、**土・日曜日で夜更かしをして、睡眠時間帯、食事のタイミング・回数なども含め、生活リズムを崩すことのないように心掛けてください。**

登校～下校の間での、学校生活の活動、特に、**集中して授業に臨む**ことができる日々を積み重ねることを大事にしましょう。

◆ 受験は団体戦！

大学受験を決して甘く見てはいけません。みなさんはこの春休み、例えば一日平均で何時間の勉強をしましたか？ みなさんの志望大学を受験するのは現役生だけではなく、この春に志望大学の合格を叶えることのできなかつた所謂、浪人生もいます。私が以前に担任をした、生野生で浪人した生徒は、不合格の報告を学校にしに来てくれた際、「浪人の出だし、最初の全国模試でいい成績をとって気持ち的にも有利な一年を過ごしたいので、この春休みは、くやしさをバネにして猛勉強します」と言ってました。現役の79期生のみなさんは、浪人生とも自分の志望大学合格に向けて競う状況にあります。具体的にそれを勉強量で実行する形で春休みを過ごせましたか？ **みなさんは未曾有(未だ曾てない：今までに経験したことのない)の学習量を実行しなければ、志望大学合格は掴めないことを、まず覚悟するべきです。**

だからこそ、未曾有の勉強量を実行するために、日々をどう過ごすかがとても大切です。少なくとも今、確実に言えることは「孤立してはいけない」ということです。人生の勝負は一人でも多くの支援者と共に乗り切ることが重要です。保護者・担任の先生・副担任の先生・クラブ顧問の先生・クラブ仲間・先輩、……そして、友人です。相談してもらったり、励まし合ったり、お互いを尊重して認め合う中でライバルとして競い合ったり、……。多くの支援者とのつなが

りを大切にしながら、悔いの残らない日々を過ごしてください。**受験は団体戦**です。

そして、未曾有の勉強量を「どこで」確保するかについても大切にしてください。進路実現を掴むための、自分の居場所を定めてください。固定化する必要はありません。無計画な、行き当たりばつり的な勉強ではなく、計画的に受験勉強を推し進めていく上で、必然的に勉強の居場所も定まるはず。例えば、平日は〇〇、土曜日は〇〇、日曜日は〇〇という具合にです。そこに前述の「規則正しい生活リズムの中で、自身の学習時間を維持し続けましょう！」ということも関連付けて、**まずは実行**です。

一日一日が勝負です。

◆ スマホの自己使用管理を！

今までの進路集会・学年集会でも繰り返し、スマホの自己使用管理については言われてきたことです。注意してください。

待ち受け画面に第一志望大学名を記している先輩もいました。また、スマホを2階の自分の部屋で見ないように、充電を1階できるように工夫した先輩もいました。

「スマート：利口な」の名にふさわしく、上手な使用管理をしてください。

◆ 4倍の重み

大学受験の出願の際、出願書類の中に、封入された「調査書」(中学校では内申書とよばれていたもの)が必要となります(『進路の手引き』58頁)。調査書の成績項目に「評定平均」という欄があつて、1年次・2年次・3年次の各科目の5段階の成績を該当科目数で割って小数点第2位を四捨五入した、最高の場合「5.0」の数値となります。



1・2年次の5段階の成績については、すでに確定しています(成績通知票で確認できます)。この5段階の成績は、一年分の年間成績によって算出したものですが、3年次の各科目の5段階の成績は、みなさんのこれから出願する時期に応じて、

- ①前期中間考査までの、平常点込みの総合成績
- ②前期期末考査 "
- ③後期中間考査 "

を3年次一年分の成績として、算出します。これを仮評定と言いますが、この仮評定は特に①の場合、年間の4分の1の期間での成績評価を1年分の成績評価として扱いますので、正に「4倍の重み」の成績となります。現時点での評定平均値を、これからの1ヶ月半ほど(前期中間考査は6月3日から)の頑張り次第で、3年分全体の評定平均値として上げることが十分に可能です。特に推薦入試関係では、各科目の評定と評定平均は、合否に大きく影響するデータとなります。

自身の進路実現に向けて、少しでも有利な状況を獲得してください。

◆ アウェーでの模試受験を大切に！

受験生にとって、「本番想定」の勉強の機会は貴重な経験となります。本校での全員受験の全国模試だけでなく、本校以外で受ける、所謂アウェーでの模試を受けることを通して、本番の会場に近い独特の雰囲気の中で、自分の学力が存分に発揮できるかを試すのも大事です。

4/10(金)に配付された『進路 NEWS』の「③模試に関して」の予定表を確認して、アウェーでの模試受験を通して、本番への「場慣れ」の機会をつくりましょう(当然のことながら、模試のふり返り・間違い潰しもしっかりとしましょう)。

また、オープン模試と呼ばれている「東大模試」「京大模試」「阪大模試」「神大模試」などの、設問形式・解答用紙など、実物そっくりの模試も「場慣れ」「問題のレベル慣れ」に有効です。ふり返り・間違い潰しも含めて有効に活用しましょう。

◆ 他人まかせにせず、遅きに失しない！

4/8(水)配付の『学年通信』でも触れましたが、これからの学校生活全般にわたって、「**遅きに失しない!**」「**早めの取り組み・手続き**」を、自分の「**当たり前**」にしてください。

特に、3年生のみなさんにとってミスが許されない、大学への出願・(予約奨学金などの)申し込み・(調査書などの)書類発行・(添削指導などの)予約など、様々な手続きについて、「他人任せ・遅れて期限切れ」にならないように注意しましょう。これらのミスは、みなさんの今後にとって、マイナスにしかありません。

普段から、「**自分に関することは、きちんと期限を守って、早めに、他人任せにせず自分で対応する**」ことを大切にしてください(今後も繰り返し伝えます)。

◆ 4年前の4月最初の進路集会での、74期学年団の先生から75期3年生へのメッセージです **一読に値します!**

私(〇〇)が、かつて75期学年団の主任であった時に、4月の学年集会で74期学年団の先生から75期3年生に向けてお話いただいたメッセージです。79期生のみなさんにも参考にしてもらえればと思います。(79期学年団の先生もいらっしやいます)

● 〇〇先生(数学)

- ・夏までの努力差を秋以降で埋めるのは困難(今の頑張りが大切!)
- ・大学入試の倍率は、高校入試よりも高い。その高い山を登りきるには、他の人ができないことをできるようになるという姿勢が大事。
- ・模試を申し込んでおいて、ドタキャン。講習も最初だけ来てあとは来ない。このような人は、合格しづらい。申し込みや支払いの期限を守らない、という人も進路結果は思わしくない。
- ・保護者ともめるのは大きなストレスとなる。きちんとコミュニケーションを!
- ・進路指導室を大いに活用しよう。相談したい時も来て下さい。
- ・進路指導室の物の、貸し出しについてはきちんとルールを守りましょう。
- ・校内で模試を実施する時は、きちんとした受験態度で受けよう。

● 〇〇先生(英語)

- ・暑い時期までの努力の積み上げを大切に。
- ・大学入試は長文読解が7・8割。しっかり読み込もう。
- ・まず、時間を気にせずにしっかりと深読みを実行しよう。
- ・英語長文で扱う題材は自然科学、芸術、哲学、文学、宇宙、歴史など、現代文の評論と同じ。現代語、自分の日本語を鍛える必要あり。
- ・母語としての教養を高める、あらゆる教科をしっかりと勉強する姿勢が大切。
- ・本番の共通テストで点を取ることが大切。(決して模試の成績で出願先を決めつけないこと)
- ・鈍感力は大切。共通テストで点を取れなくても最後まで頑張り抜いてほしい。(共テと二次試験の配点比率の把握をしましょう。後期受験まで粘るメンタルが大切!)

● 〇〇先生(国語)

- ・受験には不安がつきもの。不安になると、自分を安心させようとして、受験のランクを下げる、受験科目数を減らす、などの行動に走りがちになるが、落ち着いて考えると、決して得にはならない。初めの志を変える前に先生に相談をしてほしい。
- ・「最後まで自分を信じて頑張り抜く」気持ちと姿勢がとても大切!

● 〇〇先生(国語)

- ・合否にかかわらず、最後まで諦めずに頑張る姿勢がとても大切。4月の今の時期は大きな可能性があるので、科目を絞るのは最後の最後。自分でその可能性を狭めないようにしてほしい。
- ・自分のモチベーションアップになるものをみつけてほしい。納得感が大事!
- ・来年の3月がどんな結果であれ、自分なりにこの一年、すごく一生懸命やれたという気持ちで、卒業を迎えてほしい。最後まで粘ってほしい。

● 〇〇先生(物理)

- ・世界に視野を広げれば、香港、台湾、韓国、アメリカなどの高校生は、日本の高校生より遙かに勉強している。一日4時間は最低している。自由な社会だからこそ、「勉強しなければ自分の将来はない」という実感の中で、一人一人が自立して勉強している。アメリカの高校生は、中国・インド人の高校生に負けるかもという危機感を切実に感じている。アメリカの学校の授業は朝7時50分からスタート、90分授業で休み時間は6分。
- ・私が担任した理系クラスは国公立大に(現役で)30人合格したが、阪大に2人しか合格しなかったことが残念。大学受験を甘く考えてはいけない。夏休みの勉強時間は1日10時間は当たり前。三食・風呂以外はひたすら勉強するくらいでないと難関大はとらない。「このままやったら、入れられへん」という覚悟をもって勉強しよう。そのようにして入った大学には、刺激的な人がいっぱいいて、そういう人たちと繋がることが一生の財産になる。そういう大事なものを手に入れるために、この一年間は覚悟を決めて、遊びたいのを我慢して、自分の目標のために頑張してほしい。

◆ 「79期 休日自習/講習」の予定です

講習の時間・予定を変更しています

日	時間	場所	講習
4/11(土)	7:30~11:50	至誠	★+ 上究古典③
12(日)	7:30~12:00	〃	★+実戦現代文⑨
18(土)	7:30~16:30	〃	★+ 上究古典⑥
19(日)	7:30~12:00	〃	★+実戦現代文⑩
25(土)	7:30~16:30	〃	★+ 〃 ⑪
26(日)	7:30~12:00	〃	★+ 〃 ⑫
29(水)	7:30~15:00	〃	★+ 〃 ⑬
5/ 2(土)	7:30~16:30	〃	★+古文 文法特訓①
4(月)	〃	〃	★+古文 文法特訓②
5(火)	〃	〃	★+古文 文法特訓③
6(水)	7:30~12:00	〃	★+古文 文法特訓④

※ ★.....ルーティーンメニュー(古文/漢文の基礎固め)

白紙リストと助詞の暗唱・漢文^アリスト(副詞/複合語)返
読文字・句法 1~5)音読・訳語トレーニング
(30~40分)

※ 実戦現代文.....有名国公立大・私立大の過去問演習

記述答案の作成(共通テストの正解の選択肢の
作成)の力を養成するための正に実戦演習

※ 上究古典.....国公立二次・関関同立対策の古典講習

『上究古典』を、古文→漢文→古文→漢文.....
とやり進めます。□内の数字は単元番号

理系の希望者は実施4日前までに事前に連絡し
てください。プリントでテキストを配付します。

※ 古文 文法特訓.....『体系古典文法』の全問題を集中的に
解くことを通して、古文文法の基礎を固めます。希

望者は、『体系古典文法』・ノートを持参すること。

※ 講習は各日、終了時間の2時間前から開始です。

但し、古文 文法基礎特訓については3時間を5日間
です。

※ 「実戦現代文」の教材は、こちらで準備します。関連書
籍を忘れないようにしてください。

※ 講習の予定の変更の場合、Google Classroom「79期 3
学年」か『学年通信』で連絡をします。

◆ 今後の予定

4/11(土) ホストリア語学研修・校内留学保護者説明会

13(月) 新入生歓迎週間(~4/20)

15(水) 午後:LHR

模試申込み・百問繚乱確認・体育祭①

***クロームブックが必要**

16(木) 午後:定期健康診断 ***体操服が必要**

17(金) ホストリア語学研修申込^メ切

20(月) 検尿一次(~4/21)

22(水) ホストリア語学研修面接(~4/24)

27(月) 遠足

28(火) ホストリア語学研修 合格発表

30(木) 前期自治会役員選挙・主権者教育

5/ 8(金) 3限目:授業参観・PTA 総会